

## 日タイ共同声明要旨

### 1. 総論

- 両国の戦略的パートナーシップを地域の平和と繁栄にも貢献するレベルに高める。両国は、民主主義等基本的価値を共有。タイの安定は地域の繁栄にとって重要。
- 東日本大震災とタイ洪水被害の犠牲者を追悼。相互の支援で示された友情に基づいた関係を強化・発展。

### 2. 二国間関係

#### (経済・社会分野)

- 東日本大震災時とタイの洪水被害時の相互支援に言及。
- タイからチャオプラヤー川洪水対策マスタープランを含む日本の支援に謝意。
- タイ政府の日本企業への支援、洪水対策を国際社会からの信認回復に繋がるものと評価。
- 防災当局者会合の閣僚レベルでの立ち上げを歓迎。
- タイのインフラ整備（宇宙技術、鉄道、ICT）に日本企業の技術が貢献し得ることを確認。これらの分野の協力促進。

#### (政治・安全保障分野)

- 地域の安定的な安全保障に資する二国間協力のためのハイレベル対話の強化の重要性を共有。
- #### (国民の交流分野)
- 青少年交流の重要性を確認。キズナ強化プロジェクトに言及。
  - 復興における観光の果たす役割の重要性を確認。

### 3. 地域・国際社会への貢献

#### (東アジア地域協力)

- EASにおいて、政治・安全保障分野の協力を強化していくことで一致。
- 昨年の日・ASEAN首脳会議にて採択された「バリ宣言」に基づき、ASEAN共同体構築に向け協力することで一致。
- 海洋に関する海洋法を含む国際法の諸原則に則って地域の海洋安全保障及び海洋の安全に関する協力を促進・深化させることの重要性で一致。
- 広域包括的経済連携の議論加速のためASEAN+（プラス）の作業部会の設置の必要性を確認。

#### (日メコン協力)

- 本年4月21日、本邦で開催される日メコン首脳会議の成功に向けて協力で一致。
- タイは、地域の統合に建設的な役割を果たす国として地域の発展への貢献を継続。
- ミャンマー政府の民主化・国民和解、同国の貧困削減、経済発展を支援で一致。

#### (朝鮮半島)

- 米朝対話の結果を重要な一歩として歓迎。北朝鮮に具体的行動を引き続き求めることで一致。関連安保理決議実施へのコミットメントを改めて強調。タイ首相は拉致問題に関する日本の懸念及び立場に理解を表明。

#### (環境・気候)

- 二国間オフセット・クレジット制度を含む取組をタイと共に進める。低炭素成長の実現に向け協力で一致。

#### (防災協力)

- AHAセンターの能力強化、タイと日本に所在する地域的防災センター間の連携促進の重要性につき一致。本年の大規模災害に関するハイレベル国際会議と、2015年の国連防災会議の主催について言及。

#### (国連安保理改革)

- タイから日本の安保理常任理事国入りへの強い支持を表明。